

感染症の流行・発生状況について  
2020年03週(01月13日～01月19日) 診断分

## ●2020年第3週の警報・注意報

警報	注意報
インフルエンザ(那覇市3週、八重山2週)	インフルエンザ(沖縄県全体4週、北部、中部3週、南部4週) 水痘(南部)

## ●2020年第3週全数報告について

<ul style="list-style-type: none"> <li>結核(那覇市1件、北部1件、中部2件)</li> <li>腸管出血性大腸菌感染症(八重山1件)</li> <li>ジアルジア症(那覇市1件)</li> <li>侵襲性肺炎球菌感染症(南部1件、中部2件)</li> <li>梅毒(八重山1件)</li> </ul>	
--	--

## ●中国湖北省武漢市等で報告されている新型コロナウイルス関連肺炎に関連する情報について

「コロナウイルスに関する解説及び中国湖北省武漢市等で報告されている新型コロナウイルス関連肺炎に関連する情報」について国立感染症研究所のHPに掲載がありますので、情報提供いたします。WHOや国立感染症研究所のリスク評価によると、現時点では本感染症は、家族間などの限定的なヒトからヒトへの感染の可能性が否定できない事例が報告されているものの、持続的なヒトからヒトへの感染の明らかな証拠はありません。風邪やインフルエンザが多い時期であることを踏まえて、咳エチケットや手洗い等、通常の感染対策を行うことが重要です。

武漢市から帰国・入国される方におかれましては、咳や発熱等の症状がある場合には、マスクを着用するなどし、事前に医療機関に連絡した上で、受診していただきますよう御協力をよろしくお願ひします。また、医療機関の受診にあつては、武漢市滞在歴があることを事前に申し出てください。

<医療機関の皆様>

発熱または呼吸器症状を訴える患者に対して、武漢市への渡航歴(渡航地域、渡航期間)必ず確認するよう周知徹底をお願い致します。また、武漢市に渡航歴がある場合には、院内での感染対策を徹底して診療を行っていただきますよう宜しくお願いします。

○「コロナウイルスに関する解説及び中国湖北省武漢市等で報告されている新型コロナウイルス関連肺炎に関連する情報」(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9305-coronavirus-2.html>

○「中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎について(令和2年1月22日版)」(厚生労働省HP)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_09043.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_09043.html)

○「中華人民共和国湖北省武漢市における原因不明肺炎の発生について(第5報):報道発表」(厚生労働省HP)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_08998.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08998.html)

○「新型コロナウイルス関連肺炎について」(地域保健課HP)

<https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/chiikihoken/kekaku/2019-ncov.html>

## ●インフルエンザについて

南部保健所管内において4週連続で注意報レベルとなっています。また、沖縄県全体においても4週連続で注意報レベルとなっています。

日頃から手洗いやマスク着用等による咳エチケットの実施やバランスのいい食事と十分な休養を心がけ、体調が悪い時は外出を控える等、感染予防に努めましょう。

第3週において定点医療機関でのウイルス型別報告は県全体でA型が約79%、B型が約14%でした。

## ●水痘(水ぼうそう)について

南部保健所管内において注意報レベルとなりました。

水痘は水痘・帯状疱疹ウイルスの初感染時にみられる急性の発疹性疾患です。発熱を伴うことも多く、全身に紅斑状丘疹、水疱、痂皮それぞれの段階の皮膚病変が混在するのが特徴です。皮膚の二次性細菌性感染、肺炎、髄膜炎、脳炎、小脳失調などが合併することがあります。大人になってから水痘に罹患すると重症になりやすいことが知られています。また、感染後終生にわたり、主として脊髄後根神経節(三叉神経節を含む知覚神経節)に潜伏感染し、加齢や免疫能低下などにより再活性化し、帯状疱疹を発症させます。

感染経路⇒空気、飛沫、接触感染で、感染力は極めて強い。

潜伏期間⇒約2週間程度(10～21日)

予防⇒ワクチンによる予防が可能です。定期接種は生後12～36ヶ月に至るまでの児を対象に3ヶ月以上(標準的には6～12ヶ月)の間隔をあけて水痘ワクチンを2回接種することが推奨されています。

感染症法での取り扱い⇒5類感染症定点把握疾患で、小児科定点医療機関から患者数が毎週報告されます。また、24時間以上の入院を要した水痘患者は全数届出対象となっています。

学校保健安全法での取り扱い⇒第2種感染症に定められており、保育所、幼稚園、学校への登園・登校はすべての発疹が痂皮化する(かさぶたとなる)まで停止となります。

2014年10月に水痘ワクチンが小児の定期接種に導入されたことで、患者報告数は大きく減少していますが、成人の入院例や、近年高齢化の進行から帯状疱疹患者の増加が示唆されています。感染予防に努めましょう。

○水痘とは(国立感染症研究所)

【<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansenohanashi/418-varicella-intro.html>】

# 週報

関係者各位

事務連絡  
令和2年1月23日  
南部保健所  
(TEL: 889-6591)

## 感染症の流行・発生状況について 2020年03週(01月13日～01月19日) 診断分

※定点医療機関とは、インフルエンザなど18の感染症について、患者の発生情報を提供する医療機関のことです。定点1医療機関あたりの平均報告数で、感染症の流行状況を把握しています。

### 沖縄県全体報告数

### 南部保健所管内報告数

疾病名	定点区分	52週	1週	2週	3週	(定点あたり)	52週	1週	2週	3週	(定点あたり)
		12/29	1/5	1/12	1/19		12/29	1/5	1/12	1/19	
インフルエンザ	インフルエンザ	648	1302	1252	1220	(21.03)	188	336	346	328	(23.43)
咽頭結膜熱	小児科	27	7	17	14	(0.41)	7	2	8	6	(0.75)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	93	59	86	99	(2.91)	33	23	36	46	(5.75)
感染性胃腸炎	小児科	100	64	84	98	(2.88)	13	5	8	20	(2.50)
水痘	小児科	32	30	27	16	(0.47)	7	3	3	8	(1.00)
手足口病	小児科	8	6	3	4	(0.12)	2	4	0	0	(0.00)
伝染性紅斑	小児科	2	1	2	4	(0.12)	1	1	1	2	(0.25)
突発性発疹	小児科	6	6	14	7	(0.21)	2	1	3	5	(0.63)
ヘルパンギーナ	小児科	11	6	3	0	(0.00)	7	3	1	0	(0.00)
流行性耳下腺炎	小児科	3	4	4	2	(0.06)	1	1	1	1	(0.13)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	6	2	15	6	(0.67)	4	1	4	2	(0.67)
細菌性髄膜炎	基幹	1	0	0	0	(0.00)	1	0	0	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	3	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
マイコプラズマ肺炎	基幹	0	1	5	7	(1.00)	0	0	0	0	(0.00)
クラミア肺炎(オウム病を除く)	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
RSウイルス感染症	小児科	1	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	0	0	(0.00)	0	0	0	0	(0.00)

警報

注意報



# インフルエンザ発生動向(保健所別)

罹患数	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	1週	2週	3週
北部	1	11	1	9	11	15	22	68	49	56
中部	51	52	76	85	113	118	196	261	382	291
那覇市	46	58	66	82	79	142	184	535	345	374
<b>南部</b>	<b>30</b>	<b>48</b>	<b>45</b>	<b>63</b>	<b>91</b>	<b>114</b>	<b>188</b>	<b>336</b>	<b>346</b>	<b>328</b>
宮古	7	4	6	12	10	21	31	32	32	23
八重山	14	14	29	6	27	17	27	70	98	148
県全体	149	187	223	257	331	427	648	1302	1252	1220

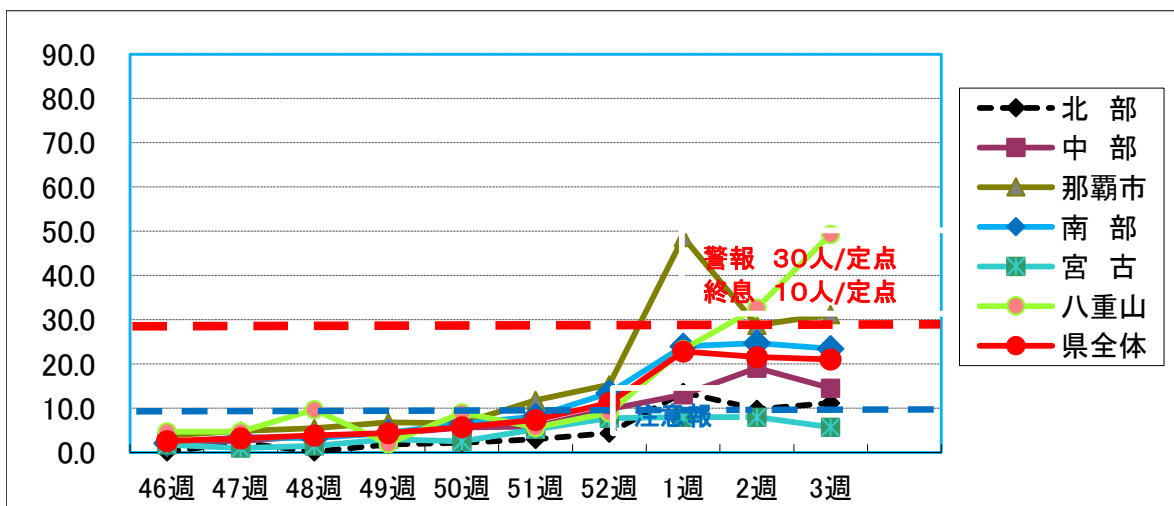
定点あたり	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	1週	2週	3週
北部	0.20	2.20	0.20	1.80	2.20	3.00	4.40	13.60	9.80	11.20
中部	2.55	2.60	3.80	4.25	5.65	5.90	9.80	13.05	19.10	14.55
那覇市	3.83	4.83	5.50	6.83	6.58	11.83	15.33	48.64	28.75	31.17
<b>南部</b>	<b>2.14</b>	<b>3.43</b>	<b>3.21</b>	<b>4.50</b>	<b>6.50</b>	<b>8.14</b>	<b>13.43</b>	<b>24.00</b>	<b>24.71</b>	<b>23.43</b>
宮古	1.75	1.00	1.50	3.00	2.50	5.25	7.75	8.00	8.00	5.75
八重山	4.67	4.67	9.67	2.00	9.00	5.67	9.00	23.33	32.67	49.33
県全体	2.57	3.22	3.84	4.43	5.71	7.36	11.17	22.84	21.59	21.03

警報  
注意報

**警報: 那覇市、八重山**  
**注意報: 沖縄県全体、北部、中部、南部**

定点1医療機関当たり

(警報開始基準値(30.0)、注意報及び警報終息基準値(10.0))



型別	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	1週	2週	3週
A	1425	936	703	464	363	231	125	146	198	201	264	300	498	1037	1021	968
B	6	4	6	8	4	1	0	18	2	34	50	108	116	180	122	170
不明	125	105	81	32	46	26	24	23	23	22	17	19	34	85	109	82
計	1556	1045	790	504	413	258	149	187	223	257	331	427	648	1302	1252	1220

\* A・B併発で、型別合計と不実合となる場合があります。

## 定点あたり報告数(県全体・南部管内)

